

# 山のトイレ協議会通信

第23号



久住分れのトイレは春や秋のラッシュ時はキャパシティオーバーになり、冬季は使えません。美しい山を護るため、くじゅう山域のトイレ問題改善に取り組んでいます。(Photo by Isono)

## ◆ 目次 ◆

- p2 … 署名活動にご協力を！
- p3 … 総会及び講演会のお知らせ
- p6 … 夏山フェスタ in 福岡報告
- p7 … 2018 年度活動記録



総会后、ジオツーリズムマップについて講演する横山 秀司氏



山のトイレ・環境を考える  
福岡協議会

# “くじゅう”でトイレを エコで快適に1年中使いたい

## 署名活動にご協力を！



### ■大人気のくじゅう、来訪者の6割は福岡から！

くじゅう連山は全国的にも有名で、地元大分県はもとより近県、全国、海外よりたくさんの方々が訪れています。また、くじゅうを訪れる方々の約6割が福岡県からとなっています。休祝日となれば季節を問わずにぎわい、とくにGWやミヤマキリシマの咲く春、紅葉の時期では行列が出来るほど人々に愛されています。しかしながら、盛況であるがゆえに見過ごせない問題が起こっています。

### ■まずは久住分れのトイレ問題

久住分れの避難小屋にはトイレが設置されていますが、以下のように見過ごせない問題があります。

- ・冬季は使えない
- ・ハイシーズンはキャパシティオーバーとなる
- ・結果、周囲の環境が破壊される

#### ■問題1・冬季は使えない（閉鎖）される

久住分れのトイレは水道凍結・バイオトイレの不活性で使用できず12月～3月は閉鎖されます。登山者はその場しのぎで周辺で用を足すため、小屋の裏側には小便をした黄色いシミの痕跡、大便によるティッシュや排泄物が散乱し、目を背けたくなる状況になっています。冬も使える改善法はないのでしょうか。

#### ■問題2・ハイシーズンのキャパオーバー

ハイシーズンは登山道にはトイレが混雑します。設備のグレードアップ、トイレ増設や携帯トイレ・ブースが出来たらと、切に思います。

#### ■問題3・環境への見過ごせない負荷

前述のように1年中快適にトイレが使えないうえ、登山者が増加、環境に負荷がかかり影響が広がります。影響を小さくするためのアクションが必要です。

#### ■署名に協力願います！

「くじゅうでトイレをエコで快適に1年住りたい！」山のトイレ・環境を考える福岡協議会では、福岡県下からのくじゅう登山者が多い状況を考慮し、福岡から九州全県へと活動を広げていきます。

「まずは久住分れのトイレ問題を改善したい！」という意志の署名をみなさんからいただき、大分県知事あてに要望書を提出したいと思えます。

具体的な解決策は、携帯トイレとトイレブースの設置、使用済み携帯トイレの改修システムの構築や、トイレの増設やグレードアップなどが考えられます。

ですが、まずは「なんとかしたい！という人々がこんなにいる！」という思いを集めて大分県知事に提出します。

目標は1万人。しめきりは11月25日です。

詳細については別紙の署名用紙をご覧ください。

◆ネットでも署名をつっています◆

署名はインターネットでも受け付けています。下記の当会のブログから署名ページにアクセス出来ます。ぜひアクセスください。

<http://yamatoiletjpn.blog.jp/>



久住分れのトイレは冬季は閉鎖…。1年中使えるとうれしいですね。



# 山のトイレ・環境を考える福岡協議会 平成31年度・第11回定期総会【報告】



## ■平成最後の定期総会

平成31年度、山のトイレ・環境を考える福岡協議会、第11回定期総会及び講演会が令和元年7月7日（日）14時より福岡市立早良市民センターで開催されました。議長に山上司氏が選出され、活動報告・令和2年度活動計画・令和2年度会計予算・会計監査報告・運営委員会開催報告があり、これらについて質疑応答の後、役員改正がなされ、議案は全て出席者全員の了承を得て成立しました。なお参加者は個人14名、4団体5名、他2名、これに講師を加えた計20名でした。

## ■熱心な質疑応答

質疑応答は積極的な意見交換がなされました。

### ■議案について

【質疑】（磯野）くじゅう山域の自然環境についての取り組みについて。

【応答】（貞莉）法華院山荘の弘蔵さんや日本山岳会九州支部の加藤支部長と久住分れのトイレ問題について協議を進めています。

【質疑】（磯野）当会のホームページ立ち上げについて。

【応答】（酒井）秋には立ち上げたいと考えています。皆さんの意見が反映するよう更新をしていきますのでよろしくをお願いします。

【質疑】（平田）往環倶楽部の会員として背振の野河内溪谷の整備活動を行っています。背振を守る会との連携も考えています。当会の趣旨に賛同して頂ける団体になると考えて良いですか？（平田）

【応答】（貞莉）各団体との連携は運営委員会で検討します。背振山系の自然保護には自主団体や行政系団体が関わっています。特定の団体との連携については個々に賛否があると思われるのでバランスを見て進めて行きます

【質疑】（石田・想山会）久住分れのトイレ問題について、大分県の行政等に要望書を提出するなどまず行動が必要だと思います。

【応答】（貞莉）おっしゃるとおりです。ですが他県であることを鑑み、地元の関係者と調整を図ってから行動を起こしたいと思います。

【質疑を受けて】（石田・想山会）聞いた話では久住分れのトイレを利用している人の7割が福岡県人ということで、まず福岡は要望書を出し、引き続いて大分も出してくれという感じで福岡県が牽引して活動を進めると良いと思いますので意見として述べておきます。

### ■その他の質疑

【質疑】（高井）山の日を決定の経緯を知りたい。

【応答】（磯野）日本山岳会で海の日があるから山の日をということと呼びかけ8/11になったと聞いています。

【質疑】（高井）山のトイレ問題については全国民が知っていた方が良くと思うが？

【応答】（磯野）来意の通りです。我々も山の日制定を機に夏山フェスタを毎年参加し今回はセミナーという形で、山のトイレ問題を扱わせてもらいました。

### ■総会で出された意見や質疑

【意見】（参加者）山のトイレ問題は行政はなかなか動きませんし、トイレを作ってくれても後フォローしてくれません。久住分れのトイレ問題も地元や企業と話を進めていくべきです。英彦山のトイレは筑豊山の会が管理していて尽力しています。また一例では駒ヶ岳の山小屋では携帯トイレで、利用者は自ら排泄物を担ぎ下ろしていた。山のトイレ問題は利用する登山者自らが一歩ずつ、進めていかなければと思います。

【質疑】（高松）例年山のトイレマナーなどのチラシを入れてマナー袋を一般登山者に配っていましたが今年は中止した。マナー袋を作っていたメーカーの製造中止を受けてのことだが、代わりにの広報を何か考えているか？

【応答】（池松）マナー袋を製造していたムッシュというメーカー在庫が切れ、また事業を廃止し担当者がいなくなった。別注すると45万円かかるということで配布活動ができなくなった。今後についてはまずはホームページからはじめて一般参加者に広報活動を行っていきます。

## ■総会のあとは懇親会

総会が終わったあとは、大名の「さかな市場」にて懇親会がおこなわれ、山のエコをめぐる談義に花が咲きました。とても楽しいひとときを過ごしました。

（記・池松/酒井）

# 【講演】 久住山の ジオツーリストマップと自然保護

## 牧ノ戸峠～久住山

日本山岳会・北九州支部会員  
九州産業大学名誉教授  
よこやま ひてし  
横山 秀司 氏

### ■横山秀司講演

総会の後に、九州産業大学名誉教授・横山秀司氏の講演が行われました。氏は近年ジオツーリストマップ普及の活動を行っております。

### ■プラタモリの！久住山登山と登山道保護

氏の推進する「ジオツーリストマップ」とは、地質・地形的に貴重な「大地の遺産」ともいえる「ジオパーク」の見所をつめこんだ地図です。これを頒布・広報し、また地図に沿った「ジオツーリズム」を普及させ、研究・教育・普及に活用することで地域の持続可能な発展に貢献していこうという活動です。

近年NHKのTV番組「プラタモリ」が日本各地を新たな切り口で紹介し、人気を博しているように登山にあらたな喜びを見出すことが出来ます。同時にこの大地の遺産の環境をいつまでも保つために登山道の保護も訴えます。

### ■海外ですすむジオツーリストマップ整備

ジオツーリスト(=地学好き)をジオサイト(大地の遺産)にみちびき、その地形や地質を理解させるための「ジオツーリストマップ(=大地の遺産のお宝地図)」は海外ですすでに普及と推進が図られています。地質図や地形図をベースとしてジオサイ

トの所在地や解説、観光施設(観光案内所、トイレ、宿泊施設)を示したものです。

### ■山、岩、風景、いつもの登山に新風を!!!

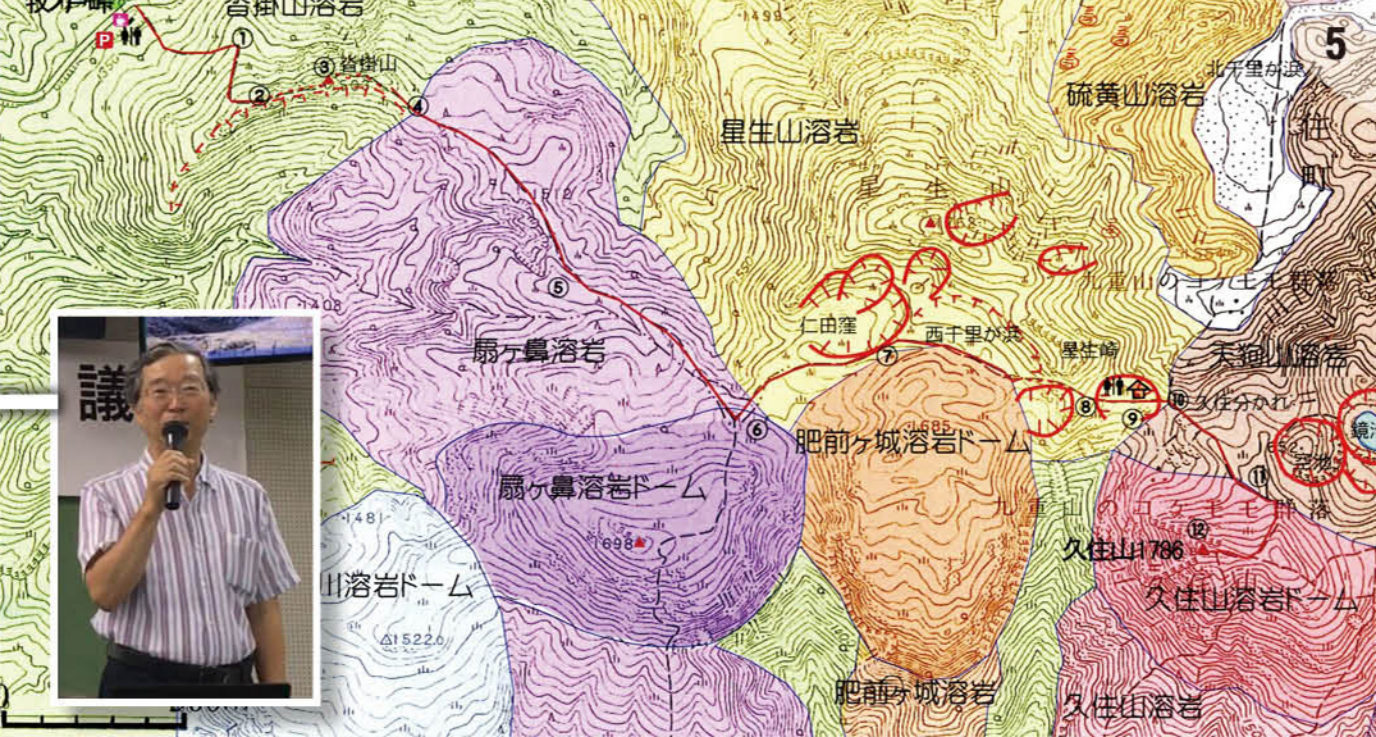
横山氏が製作した「久住火山のジオツーリストマップ」。一見ちょっと難しい感じですが、これを見ながらジオサイトをめぐること、いつもの登山が「プラタモリの」になってしまうカラクリがこれでもかどねり込まれています。今回の講演では要所要所を写真を交え、その風景の意味をたくみに解説していきました。次ページにあるのは一例で杣掛山の山頂にあるのは大きな溶岩で、そこから見える三俣山の地形の成り立ち



RISERVA NATURALE REGIONALE DELLE SAISE DI NIRANO  
REGIONAL NATURAL RESERVE OF SAISE DI NIRANO



これが  
ジオツーリストマップ



▲講演する横山秀司氏。氏の製作した九重山域のジオツーリズムマップ。牧ノ戸峠～久住のルートに隠された秘密が解説を受けることでなるほど！と分かる仕組み。

■ジオツーリストマップの解説の一



大地の遺産!!!

③峯掛山山頂(1503 m): 大きな塊の溶岩(普通角閃石安山岩-デイサイト)からなる狭い頂上です。噴出した溶岩が冷えて不規則に割れた状態を示しています。北に見える三俣山は三つの溶岩ドームからなっていることがわかります。

■登山道の拡幅・興廃について

■1961年9月撮影



■2017年10月撮影



自然が興廃!!!

1961(昭和36)年9月と2017(平成29)年10月の久住分れ～久住山のルート比較。登山者の増加により登山道が広がり植生が破壊されている様子がわかります。

など、そこに岩があり山が見える意味、すなわちジオサイトの魅力!知っているとなにかに話したくなる「大地の遺産の知識」が満載です。

■この景色を遺産として...

横山氏の活動はジオツーリズムの普及とともに登山道の保護にも及びます。

くじゅう登山は、ご存じの通り「やまなみハイウェイ」開通を境に劇的な変化をしました。

ですが同時に登山者が多すぎるゆえの環境の荒廃も課題となってきています。講演では登山道の幅が広がり植生が破壊された様子が示されました。

山のトイレの問題も含め、環境問題にとりくむ意

▶ピリン国立公園はブルガリアの南西部にあります。ピリン山脈は氷河が岩を削ってきた山々であり、すべての山が大理石の一枚岩なのです。国内第2位の高さを誇るヴィフレン岳の美しさは圧巻で

義を実感させる内容となりました。

■海外ジオサイトも紹介

講演のオマケで海外にある地質的な貴重な様々なジオサイトも紹介されました。ブルガリアのピリン国立公園にある「ヴィフレン岳(2914m)」など、とても珍しい山が投影されていく様子は、<sup>まっぼゴックン</sup>涎垂ものだったことを付しておきます。(記・酒井)



これは珍しい大理石の山!!!

# 夏山フェスタ in 福岡 2019

## 【講演】

# 山のトイレ事情と携帯トイレの使い方

山のトイレ・環境を考える福岡協議会 運営委員  
日本山岳会北九州支部

いその 磯野 文雄



### 『山のトイレ事情と携帯トイレの使い方』



磯野文雄  
山のトイレ・環境を考える福岡協議会運営委員  
日本山岳会北九州支部の会幹事  
（山岳部員）日本山岳会会員（北九州支部）  
（山岳部員）福岡県山岳連合会 日本山岳会文化委員会  
（山岳部員）福岡県山岳連合会 森林保全委員長

題に取り組んできました。それにもなって特に北海道地域のトイレ問題の取り組みを大いに参考にしてきました。

### ■夏山フェスタで講演をしました

さる2019年6月22日（土）・23日（日）に電気ビルみらいホールにて「第4回・夏山フェスタ in 福岡2019」が開催されました。

魅力的なイベントが目白押しの中、23日（日）の3階B会議室にて当協議会は講演を行いました。タイトルは「山のトイレ事情と携帯トイレの使い方」です。

正直、山のトイレ問題というのは、まだまだ来場者の皆さんには「今なんとかしなければ!」という課題ではないかもしれませんが。また「排泄」という問題は表だって言いがたいことです。この問題、実際に山を愛する人々にはどこか後ろめたい体験もある大きな課題と思います。

それもあってか、夏山フェスタの華やかなイベントや展示もあるなかで約80名の皆様、当協会の決して艶やかでも華やかでもない（むしろ対極にあるような）講演会にご来場いただき、耳を傾けてくださいました。

### ■山のトイレのこれまでとこれから

講演の講師は、当会を代表して運営委員の磯野氏が務めました。タイトルは「山のトイレ事情と携帯トイレの使い方」。当会は、今年で11年目に入りましたが、これまで福岡県を中心にトイレの設置・保守、山のゴミ問

### ■これまでのこと

山のトイレ協議会では、英彦山・福智山・宝満山と古来より修験の場として、人々に敬われ、愛されてきた山々にバイオ・トイレを設置し、メンテナンスする活動を行ってきました。講演では、英彦山山頂のトイレ設置のこと、福智山のトイレ設置、そして、そして、宝満山のトイレ設置の経緯とメンテナンスにまつわる先達のご苦労や経緯、これらを引き継いでゆくことの大切さが語られました。



英彦山のバイオトイレ  
2014年5月25日英彦山(1200m)に特設のバイオトイレが完成。

### ■これからのこと

当会はこれまで福岡県下のトイレ問題に取り組んできましたが、県外でも見逃せない課題、いや誰しもが問題を感じながらアクションを起こせなかった課題に取り組もうとしています。

それは、九州にとってはかけがえのない存在、くじゅう山域、この通信の冒頭でもお知らせした久住分れの山のトイレ問題です。冬は閉鎖されて使えない、ハイシーズンは混雑して思うようにトイレが利用できないという現状があるということを来場者の皆様にトイレ問題の切実な現状を訴えました。



これはバイオトイレの弱点（冬は凍結と低温で使えない）の露呈でもあります。また、トイレ保全に関わる人々の高齢化にともなう人手の減少も問題となっています。山とトイレの過去と現実と未来を訴え、講演は予想以上の盛況の中で無事終了しました。（記・酒井）

山の恵みに感謝し  
安全登山の知識を身に付けよう!

FDAで行く  
松本往復航空券が  
当たる!!

大抽選会  
実施!!

8/11山の日制定記念

2019  
第4回 夏山フェスタ in 福岡

6/22(土)・23(日)  
12:00~18:30 9:30~18:30

電気ビル  
みらいホール  
福岡市中央区渡辺通2-1-82

入場  
無料

22日 橋本しをりさん講演会

「8千m女子登山隊  
隊長から学んだこと  
~安全に山をのぼる  
ための健康管理~」

23日 四角友里さん講演会

「山と自然、  
私のアウトドア  
スタイル」

23日 角谷道弘さん講演会

「山岳ガイドの  
安全対策」

# 2018 かつどうまろく

## ■総会第1号議案+αです！

2018年度も山のトイレ・環境を考える福岡協議会は様々な活動を行いました。ここでのご報告は総会での第1号議案でもありますが、改めて昨年度の活動+αの情報を皆様にお伝えします。

## ■第10回定期総会及び講演会

2018.7.8 (日) 福岡市立中央市民センターで第10回定期総会を行いました。  
冬季アラスカ山脈登山の第一人者である栗秋正寿氏の「アラスカ 垂直と水平の旅」の講演と大分県在住山岳撮影 DVD 撮影者である尾登憲治氏の「ナイロンザイル切断事件」のビデオ上映及び山のトイレ問題の簡単な講話を頂きました。講演会参加日が500円と有料にしたにもかかわらず、45名と例年になく多く、会員以外の一般の方も多数参加されました。

## ■高千穂峰携帯トイレ利用状況視察山行

2018.10.27 (土) 日本山岳会東九州支部と合同で、九州本土で唯一携帯トイレブースと回収ボックスが設置してある自然公園財団高千穂河原支部の職員との意見交換会を行いました。  
～28 (日) 実際に携帯トイレブースや回収ボックスを見学し、意見交換会においても携帯トイレの維持管理の重要性、登山者のマナー問題等について活発な質疑応答が行われ、携帯トイレについての理解が深まりました。参加者は各団体から28名でした。

## ■山でのトイレマナー及び登山マナーの啓発活動

2018.8.11 (土・祝) 宝満山(竈門神社)にて啓発活動(※あだると山の会主催)  
参加者12名、マナー袋配布200部。竈門神社で行われた「山の日」記念行事「安全登山祈願祭」の式典の時間にあわせ、一般登山者にマナー袋を配布しました。

## ■清掃ハイク活動

2018.5.12 (日) 日本山岳会北九州支部主催で、英彦山清掃ハイクを行いました。4団体が参加し、英彦山の清掃活動を行いました。  
2018.5.19 (日) 福岡県勤労者山岳連盟主催で、県内各山域の清掃ハイクを行いました。  
2018.10.21 (日) 福岡県勤労者山岳連盟主催にて、ふるさとの山清掃ハイクを行いました。各山岳会ごとにそれぞれの山域にて清掃活動を行いました。

## ■「山のトイレ協議会通信」発行

2018.12.17 発行第21号 B5版6ページ83部  
2018年度総会及び講演会活動、高千穂峰携帯トイレ利用状況視察山行の報告  
2019.5.26 発行第22号 A4版6ページ79部  
総会及び講演会のお知らせ、今後の方針他、第4回夏山フェスタ in 福岡、山のトイレニュース他

## ■「山の日」制定記念行事

2018.8.11 (土・祝) ①福岡県勤労者山岳連盟主催にて、風師山で記念行事を行いました。  
参加者、一般53名、会員37名、計90名でした。  
②福岡県山岳連盟・日本山岳会福岡支部主催にて、英彦山にて記念行事を行いました。  
添田町長や県関係者も参加し、計50名の参加がありました。  
③福岡県勤労者山岳連盟主催にて、宝満山で記念行事を行いました。  
参加者は一般10名、会員30名、計40名でした。

## ■「夏山フェスタ in 福岡 2019」にて講演 ※+α、本来は2019年度の活動ですが、お伝えします。

2019.6.23 (日) 本通信6頁にありますように、夏山フェスタ in 福岡 2019にて「山のトイレ事情と携帯トイレの使い方」について講演を行い計80名の聴衆がありました。

- 山のトイレマナーと環境にやさしい登山を ●
- ・ 山に入る前にはふもとのトイレで用を足しましょう
- ・ 山中では設置のトイレで用を足しましょう
- ・ トイレにゴミは捨てないようにしましょう
- ・ 公衆トイレがない山では携帯トイレを使いましょう
- ・ やむをえず山中（トイレ以外）で排泄するときは  
穴を掘って埋めるなどの処理をしましょう
- ・ 使用済みのペーパーは必ずもちかえりましょう
- ・ 花を手折ったり、盗掘はやめましょう
- ・ 登山時のゴミはもちかえりましょう

はいせつはたいせつ



山のトイレ・環境に関する情報や会員皆様の活動報告  
ご意見を募集しています

みなさまの率直なご意見、ぜひともいただきたく存じます。

原稿の送り先 [dj.sakai@icloud.com](mailto:dj.sakai@icloud.com) 又は下記の九州登山情報センター内まで

山のトイレ・環境を考える福岡協議会  
運営委員事務局（山のトイレ通信担当）酒井正志

山のトイレ協議会通信 第23号

発行日：2019年11月15日

山のトイレ・環境を考える福岡協議会

〒818-0115 太宰府市内山708番 九州登山情報センター内  
TEL & FAX 092-928-2729(水・木曜日休)

会費未納の方へお願い！

払込書を同封しています。ご協力よろしくお願ひ致します。  
会計より

ブログはじめました <http://yamatoiletjpn.blog.jp/>

2019.12 Winter